

内航船舶輸送統計速報 (令和 8 年 6 月分)

1. 概況

総輸送量は、23,698 千トン（前年同月比 2.4%減）、12,131 百万トンキロ（前年同月比 0.5%減）であり、大型鋼船は 15,611 千トン（前年同月比 2.1%減）、8,939 百万トンキロ（前年同月比 0.2%減）、小型鋼船は 6,970 千トン（前年同月比 4.9%減）、2,973 百万トンキロ（前年同月比 3.3%減）であった。

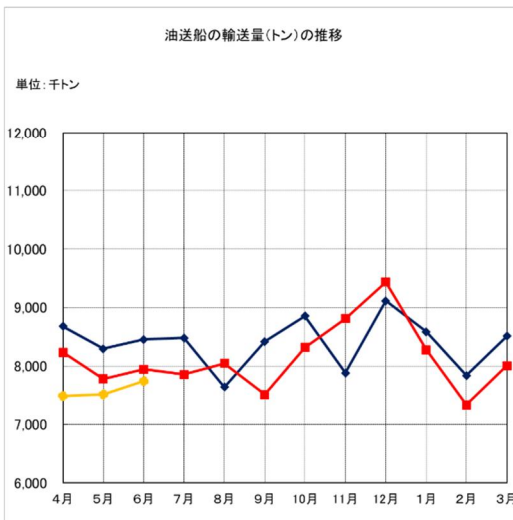
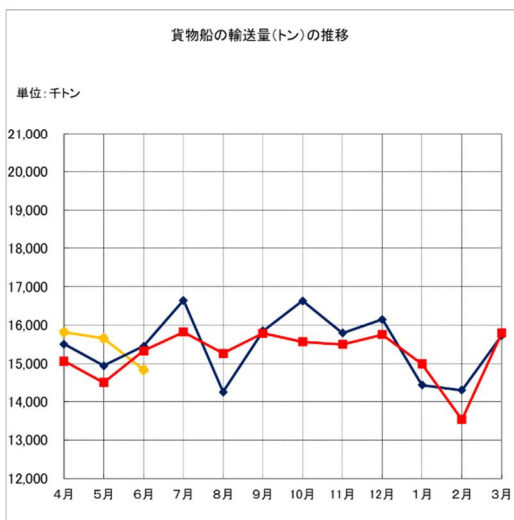
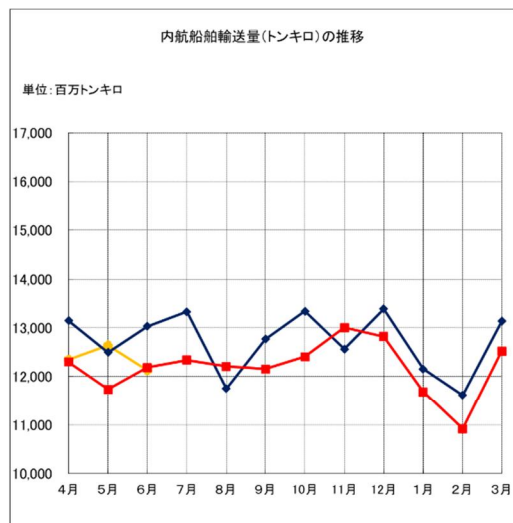
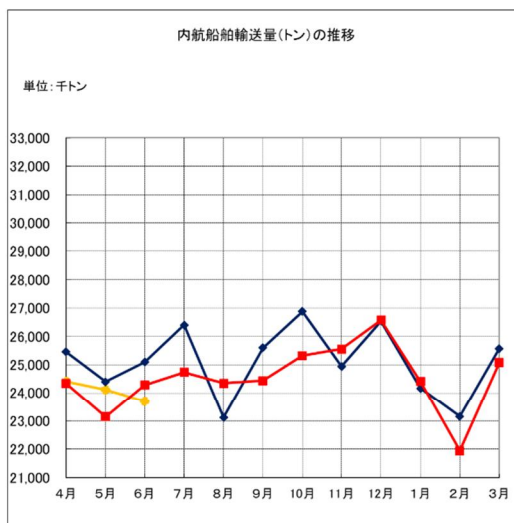
貨物船は 14,837 千トン（前年同月比 3.2%減）、7,846 百万トンキロ（前年同月比 2.1%減）であった。

油送船は 7,744 千トン（前年同月比 2.5%減）、4,066 百万トンキロ（前年同月比 1.4%増）であった。

プッシャーバージ・台船は 1,117 千トン（前年同月比 9.8%増）、219 百万トンキロ（前年同月比 36.4%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	23,698	97.6	12,131,168	99.5
大型鋼船	15,611	97.9	8,938,758	99.8
小型鋼船	6,970	95.1	2,973,083	96.7
プッシャーバージ・台船	1,117	109.8	219,327	136.4
貨 物 船	14,837	96.8	7,845,838	97.9
油 送 船	7,744	97.5	4,066,003	101.4
プッシャーバージ・台船	1,117	109.8	219,327	136.4



凡例：◆ 令和6年度（2024年度） ■ 令和7年度（2025年度） ● 令和8年度（2026年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-746）

担当：廣瀬、根岸